

# 【重要】保護対象者情報内容作成時の注意点

**どしる伝言板登録シート** 説明書1ページ目の登録で使用する入力用のシートです

どしる伝言板で保護対象者情報登録するための入力用にご記入ください

記入日	年 月 日	保護対象者 ID
<b>① 保護対象者のニックネーム</b> <small>※呼ばれて返事をしてもらえる愛称 ※個人情報の公開とならないよう、氏名(名字・名前にあらずとも)の登録は避けてください。 例。「お父さん」「先生」等、ご自宅や職場で呼ばれていた愛称等</small>		
<b>② 生年月日(年月まで)</b>	西暦 年 月	
<b>③ 性別</b>	男 ・ 女	
<b>④ 身体的特徴</b> <small>例. ①身長150cm ②中肉中背 ③眼鏡使用 ※身長や体型、メガネの有無、よく身につけるものなど、できるだけ詳しく記入します</small>		
<b>⑤ 既往症</b> 例. ①認知症 ②糖尿病 <small>※今までにかかった大きな病気など入力します</small>		
<b>⑥ 保護時に注意すべきこと</b> <small>※発見した方へのアドバイスとなります。症状に対する具体的な対応方法を記入します 例. ・右耳が遠いので、左耳に話しかけてください ・「おじいさん」と話しかけると怒りやすくなるので、「先生」と話しかけてください ・汗や震えがありましたら、低血糖の可能性があるので、所持している飴をなめるように勧めてください</small>	<b>Point!</b> 症状に対する対応方法をご記入ください	
<b>⑦ 発見通知メールアドレス</b> <small>※発見時に通知を受けるメールアドレスです 迎えに行くことが可能な方を3件まで登録できます(例. 主介護者、ご家族、介護支援専門員等)</small>		@ @ @

この情報が保護された際に保護者(介護者)に迅速に連絡を取り、保護対象者ご本人の安全で安楽な対応に繋がりを、発見者の負担も最低限にすることに繋がりますので、抜けもれなく十分な情報の登録をお願いいたします。

- ◆この番号はすべての情報を紐付ける番号ですので、間違いなく記入してください。
- ◆本名は絶対に登録しないでください。  
◆特に保護対象者本人が好む呼称がない場合には「お父さん」「お母さん」などの一般的な呼称を使用してください。その場合は本人が嫌がる呼称だけは避けてください。
- ◆システム上で発見者に開示されることはありませんが年月を西暦で記入してください。
- ◆性別は間違いのないように入力時にも注意してください。入力ミスでも保護時にトラブルになる可能性があります。
- ◆保護対象者を識別する情報ですので、出来るだけ詳しく記入してください  
◆身長や体型・髪形や髪の色・目立つほころなどの風体に関する特徴だけでなく、メガネや帽子・杖やカバンなど普段持っていることが多い持ち物や歩き方などの特徴など。
- ◆「認知症」であることは忘れずに記入してください。  
◆医療的なりiskが高いものから順番に記入してください。特に糖尿病や高血圧・心疾患や脳血管疾患・腎疾患など長時間の徘徊でriskを生じやすいものはもれなく記入して下さい。
- ◆医療的・介護的観点から注意すべき点を記入してください。  
◆徘徊時は時間や気候などによって脱水・血圧上昇・血圧低下・空腹・低血糖・体温上昇・低体温などの事象が発生することがあります。既往症によってはこれらの事象が重篤な影響をもたらすriskがありますので、水分補給や調整、糖分摂取や体温調整など重要な対応から順番に記入してください。特に医療的な知識の十分でない方もわかりやすく、具体的かつ分かりやすい表現で記入してください。
- ◆アレルギーなどをお持ちの場合、付記されることを推奨しています。(食物、薬など)  
◆本人への呼びかけや関わり方、特に本人が好む話題や落ち着いてくださるような話のポイントなどを簡潔に記入してください。
- ◆出来るだけ1名のみでの登録は避けてください。登録されたアドレスにメールが送信されるのは「保護対象者発見後」ですので、お迎えのご協力を頂ける方であれば運用上に支障はありません。  
◆必ず保護者(介護者)が普段持ち歩いているスマートフォン・携帯電話などで連絡の取れるメールアドレスを設定してください。自宅のパソコンでしか使用していないPCアドレスなどは設定しないようにしてください。  
◆「0(ゼロ)とO(オー)」「-(ハイフン)と\_(アンダーバー)」など文字や記号の間違いには注意してください(★システム入力後に必ずテストメール受信確認まで行ってください)。

[注意点]を確認しながら、  
「記入例」を参考に作成してください